

よしみ 議会だより

2011
第125号
吉見町議会
8月1日発行
編集
議会だより編集委員会
比企郡吉見町下細谷411
TEL 0493(54)1511



江和井の天王さま(7月16日)

5月臨時議会
6月定例議会

9月定例議会

8月31日(水)

から開催される予定です。

この議会だよりは再生紙を使用しています。

- 新しい議会体制決まる …P 2 ~ 3
- 新しい保育所の名称決まる …P 4 ~ 5
- 人事、議案審議結果 …P 6
- 一般質問に7名登壇 …P 7 ~ 10
- 一部事務組合報告 …P 11
- 議会日誌、編集後記 …P 12

5月臨時議会(初議会)

新しい議会体制決まる

4月24日に、吉見町議会議員選挙が行なわれ、14人の議員が決まりました。5月11日に開催した5月臨時議会(初議会)では、正副議長の選挙、議会運営委員会と総務建設常任委員会、教育福祉常任委員会、一部事務組合議会議員の選挙、議会選出の監査委員など決定しました。

/ 議 / 員 / 名 / 簿 /

議席番号	氏名	住所	電話番号	党派	新・現
1	秋山 真美	北吉見1632-58	54-5810	公明党	新
2	奥村 栄昭	長谷971-72	54-1139	日本共産党	新
3	伊与田 隆	田甲1894	54-5465	無所属	新
4	宮崎 善雄	地頭方334	54-0397	無所属	現
5	尾崎 豊	北吉見218-1	54-2745	無所属	現
6	神田 隆	大串514	54-2473	無所属	現
7	荻野 勇	久保田54	54-3546	無所属	現
8	岩崎 勤	大串2262-1	54-1075	無所属	現
9	安孫子和子	長谷1819-4	54-5610	公明党	現
10	宮崎 雄一	本沢19-2	54-2158	無所属	現
11	杉田しのぶ	南吉見1712-85	54-5055	日本共産党	現
12	小林 周三	北吉見2488-14	54-2176	無所属	現
13	内野 正美	丸貫433	54-0919	無所属	現
14	小宮 榮	中新井946	54-2300	無所属	現

議長・副議長 就任のあいさつ



議長
宮崎 善雄



副議長
杉田 しのぶ

盛夏の候、町民の皆様方にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

去る5月11日に開催されました臨時議会において、吉見町議長、副議長に就任いたしました。

多くの先輩議員が残されました功績を汚さぬよう、よりよい議会をつくるために努力をする考えでございます。そして、執行権を持つ執行部と議決権を持つ議会、お互いの権限を尊重し合い、町民の負託にこたえるべく全力で努力をしてまいります所存でございます。

今後とも町民の皆様への御支援と御協力をお願い申し上げます。

幹事長 就任のあいさつ

幹事長 内野 正美



5月臨時議会におきまして、新しい議会体制が決まり、幹事長に就任いたしました。町民皆様の御指導と御協力を心からお願い申し上げます。

議会の情報提供のひとつといたしまして、議会活動や行政の内容等を町民皆様により理解していただくために「読みやすく、親しまれる議会だより」の発行に努め、編集委員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも町民皆様には、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

委員会の構成

議会運営委員会

議会の運営に関すること。
議会の会議規則、委員会に関する条例等に関すること、議長の諮問に関する事項について調査を行なうこと、議案、請願等の審査をします。

委員長 内野 正美(前列中央)
副委員長 宮崎 雄一(前列左)
委員 小林 周三(後列左)
委員 安孫子和子(後列中央)
委員 荻野 勇(後列右)
議長 宮崎 善雄(前列右)



総務建設常任委員会

総務・政策財政・税務会計・まち整備・農政環境・水生活に関する事務及び他の委員会の所管に属しない事務に関することを担当し、議案、請願等を審査します。

委員長 小林 周三(前列中央)
副委員長 内野 正美(前列右)
委員 宮崎 雄一(前列左)
委員 岩崎 勤(後列中央左)
委員 神田 隆(後列左)
委員 伊与田 隆(後列中央右)
委員 奥村 栄昭(後列右)



教育福祉常任委員会

教育・福祉町民・健康推進・子育て支援に関する事務を担当し、議案、請願等を審査します。

委員長 安孫子和子(前列中央)
副委員長 尾崎 豊(前列右)
委員 小宮 榮(後列左)
委員 宮崎 善雄(後列中央左)
委員 杉田しのぶ(後列中央右)
委員 荻野 勇(前列左)
委員 秋山 真美(後列右)



監査委員(議会選出)

宮崎 雄一

一部事務組合

比企広域市町村圏組合議会議員

宮崎 善雄 ・ 尾崎 豊

議会議員倶楽部 (議会だより編集委員会兼任)

幹事長 内野 正美
副幹事長 伊与田 隆
幹事 宮崎 善雄
幹事 杉田しのぶ
幹事 宮崎 雄一
幹事 荻野 勇

埼玉中部環境保全組合議会議員

内野 正美 ・ 杉田しのぶ
荻野 勇 ・ 神田 隆

北本地区衛生組合議会議員

小林 周三 ・ 安孫子和子
岩崎 勤

5月臨時議会・6月定例議会

● 新しい保育所の名称決まる ●

よしみけやき保育所

5月11日に臨時議会が開催され、4議案の審議が行われました。

6月定例議会は、6月21日から23日までの3日間の会期で行なわれました。

今定例議会では、平成23年度一般会計補正予算、条例の改正など11議案の審議が行なわれました。

一般質問については、7名の議員が登壇し、町政全般について活発な議論が展開されました。

(5月臨時議会、6月定例議会の議案審議結果は、6ページをご覧ください。)

主な議案の内容

■議案第27号

専決処分について

(吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

—主な改正事項—

○課税限度額の見直し

- ・基礎課税額の課税限度額を50万円から51万円に引き上げ
- ・後期高齢者支援金等課税額の課税限度額を13万円から14万円に引き上げ
- ・介護納付金課税額の課税限度額を10万円から12万円に引き上げ

■議案第28号

専決処分について

(平成23年度吉見町一般会計補正予算(第1号))

既定の予算額に歳入歳出それぞれ570万円を追加し、予算の総額を60億6,570万円とするものです。

これは、東北地方太平洋沖地震の影響による住家等の損壊に対する見舞金を支給するためのものです。

歳入として

◎財政調整基金繰入金 570万円

歳出として

○震災見舞金 570万円

■議案第29号

平成23年度吉見町一般会計補正予算(第2号)

既定の予算額に歳入歳出それぞれ237万3千円を追加し、予算の総額を60億6,807万3千円とするものです。

歳入として

◎財政調整基金繰入金 237万3千円

歳出として

○中学校整備工事請負費 237万3千円

■議案第31号

吉見町税条例の一部を改正する条例

—主な改正事項—

①東日本大震災に係る雑損控除額等の特例(個人住民税)

・住宅や家財等に係る損失の雑損控除について、平成23年度住民税での適用を可能とするものです。

②東日本大震災に係る住宅借入金等特別税額控除の適用期限の特例(個人住民税)

・住宅借入金等特別税額控除の適用住宅が、大震災により滅失しても、残存期間の継続適用を可能とするものです。

③東日本大震災に係る固定資産税の特例の適用を受けようとする方がすべき申告等(固定資産税)

・滅失、損壊した住宅の敷地の用に供されていた土地を被災後10年度分については、住宅用地とみなす適用を受ける方の申告の規定です。



建築工事が進むよしみけやき保育所

■議案第32号

吉見町保育所設置及び管理条例の一部を改正する
条例

ー主な改正事項ー

○新たな保育所の設置に伴い、次の事項を定めたい
とするものです。

- ・名 称 「よしみけやき保育所」
- ・入所定員 240人
- ・位 置 吉見町大字中新井467番地

■議案第33号

吉見町子ども医療費支給に関する条例の一部を改
正する条例

ー主な改正事項ー

○平成23年10月1日から子ども医療費の窓口払いの
廃止を実施するためです。

■議案第34号

請負契約の締結について

◇西小学校屋内運動場建築工事

- ・契約の方法 随意契約
- ・施工場所 吉見町大字和名地内
- ・契約金額 金211,050,000円
- ・契約の相手方 埼玉県比企郡吉見町大字下細
谷306番地1
株式会社 中 村 組
代表取締役 中 村 英 元
- ・施工期間 契約の日から平成24年2月28
日まで

※契約の方法については、指名競争入札に付した
結果、落札者がなかったため、最低入札者との随
意契約です。

■議案第37号

平成23年度吉見町一般会計補正予算(第3号)

既定の予算額に歳入歳出それぞれ512万3千円を追加し、予算の総額を60億7,319万6千円とするものです。

歳入として

◎財政調整基金繰入金 512万3千円

主な歳出として

○退職手当負担金を含めた人件費関係 △1,134万2千円

○こども医療費の窓口払い廃止に伴う
こども医療費システム改修委託料 31万5千円

- こども医療費の窓口払い廃止に伴う
こども医療費審査支払委託料 122万1千円
- 健康情報システム保守点検委託料 △107万1千円
- 健康情報システムデータ移行業務委託料 930万1千円
- 健康情報システム更新に伴う
保健センター備品購入費 98万8千円
- 外国語指導助手配置事業業務委託料 △109万5千円
- 町民会館の舞台技術管理委託料 468万円
などがあります。

人 事

人権擁護委員の推薦

人権擁護委員に
大曾根 明子氏(再任)を推薦することに決定いたしました。

住 所:吉見町大字古名33番地1
生年月日:昭和22年3月21日



議 案 審 議 結 果

5月11日 臨時議会

町長提出議案

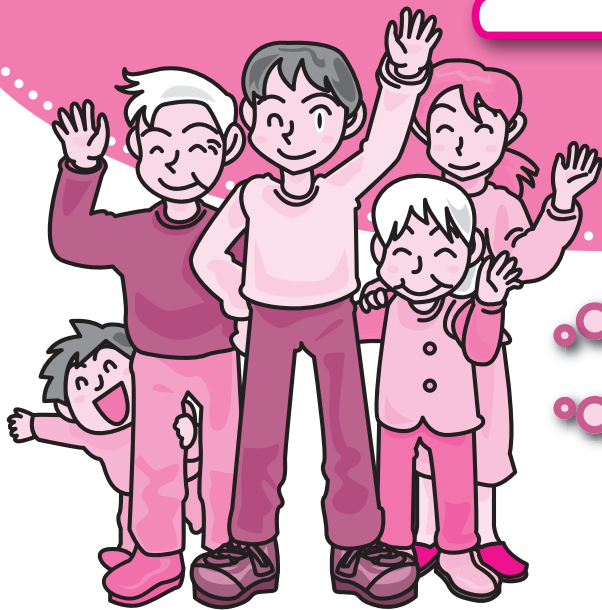
議案番号	件 名	審議結果
議案第27号	専決処分について(吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第28号	専決処分について(平成23年度吉見町一般会計補正予算(第1号))	承認
議案第29号	平成23年度吉見町一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第30号	監査委員の選任同意について	同意

6月 定例議会

町長提出議案

議案番号	件 名	審議結果
議案第31号	吉見町税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第32号	吉見町保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第33号	吉見町こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第34号	請負契約の締結について	原案可決
議案第35号	町道路線の廃止について	原案可決
議案第36号	町道路線の認定について	原案可決
議案第37号	平成23年度吉見町一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第38号	平成23年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第39号	平成23年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第40号	平成23年度吉見町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第41号	人権擁護委員の推薦について	適任

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

防災・暑さ対策・妊婦支援 について

≫ 公明党 安孫子和子 議員

問 災害発生時、災害対策本部となる庁舎への自家発電装置設置について、町の見解は。

答 前向きに検討させていただきたいと思います。

問 被災者支援システムは災害発生時の住民基本台帳のデータをベースに、被災者台帳を作成し、被災状況を入力することで、り災証明書の発行から支援金や義援金の支給、救援物資の管理、仮設住宅の入退去、固定資産税の減免等、一元的に管理できるシステムです。平時から災害に備え、このシステムを導入し、住民本位の行政サービスが提供できる体制づくりが大事であると思いますが、町の見解は。

答 更に細部について研究させていただきます。

問 自主防災組織育成について。

答 住民意識の急速な高まりで、平成23年5月末では41行政区、組織率60%に達しております。今後も組織率向上に努めてまいります。



平成22年度の防災訓練

問 小中学校の一般教室の扇風機増設及び音楽室等の特別教室にエアコンを設置することについて。

答 余裕教室に設置している扇風機の付け替え等での検討をします。また、火を使う家庭科室、理科室等には扇風機は設置していません。エアコン設置は検討させていただきます。

問 ひとり暮らしで低所得の方に給付、または貸与する日常生活用具に携帯型熱中症計を加えることについて。

答 自分の生活管理は自分で行なっていける支援をすることこそが、自分の命を守る第一義の策と考えます。

問 妊婦支援のための「めるママ」導入について

答 メール配信は有効な情報提供手段の一つと考えられますので、研究していく必要があると思います。

町民への情報伝達と災害時の対応について

» 公明党 秋山 真美 議員

問 防災無線が聞こえない・聞こえにくい地域の把握と対策について。

答 町民からの苦情には、現地に出向き状況確認し、故障があれば対応しております。また、屋内にいて聞こえにくい方には、窓を開ける・外に出る等お願いしております。聞こえない方には、戸別受信機を貸与しております。



防災無線

問 聴力に障がいのある方への防災無線に代わる伝

東日本大震災から何を学んだのか

» 小林 周三 議員

問 去る3月11日に発生した東日本大震災は大勢の犠牲者、行方不明者を出す我が国にとって未曾有の大被害であった。また、福島原発事故による放射能汚染はいまだに収束を見ていない。そこで吉見町の震災被害と対応についてと防災計画の見直しは。

答 町は震災後の午後5時に災害対策本部を設置し、職員10班編成で町内の被害確認をした。また、町内4か所に避難所を設置した。防災計画は見直す。

問 震災後出水期を迎えて荒川の堤防は安全か。

答 震災後国土交通省荒川上流河川事務所、埼玉県東松山県土整備事務所等河川管理者が現地を点検し、安全の確認をしている。

問 東日本大震災から学ぶものとして自助共助公助に関し、たとえば荒川の氾濫時に町の職員だけで指定避難所の運営に当たることは無理がある。そこで自主防災組織が炊出しなどに取り組むことは考えてい

るのか、ファックスやメール活用の考えは。

答 現在は、家族や地域の支援をお願いしています。今後、個々人の状況を確認し対応してまいります。

問 聞こえにくい方、町外にいる町民への対応として、防災無線の緊急時放送と共に、吉見町ホームページへの掲載、メール配信、音声テレホンサービスの導入の考えは。

答 ホームページ掲載は、行なってまいります。メール配信等については、調査研究してまいります。

問 緊急時の学校から保護者への連絡方法として、防災無線、ホームページ、メール配信、音声テレホンサービスの導入の考えは。

答 NTT東日本171の利用を含め調査研究し、対応を考えていきます。

問 災害時の燃料の確保について。

答 給油事業者と協議し、協定締結に取り組めます。

問 町所管の集客施設の災害時の対応について。

答 各施設、マニュアル等、職員は周知しています。フレサよしみ・町民体育館の夜間管理人のマニュアルの作成を早急に行ないます。公民館・ふれあいセンターに、懐中電灯等の設置を行ないます。



平成23年度の水防訓練

るのか。

答 農村地域と西部地域との地域を超えた自主防災組織の活動も意義あるものとする。防災訓練や吉見町安全安心まちづくり大会を通じて、意識の高揚を図っていく。

問 巡回バスの通勤通学の足としての確保はもちろんのこと、交通弱者の通院や買い出しの利便性、地域の活性化並びに商業の活性化につながる新しい交通手段としての今後の検討は。

答 巡回バスは交通弱者の大切な交通手段であり、引き続き安全性や利便性を検討し、多くの町民に利用してもらえるように努めていく。

青少年の健全育成を

» 尾崎 豊 議員

問 小学生の増加への具体的取り組みは。

答 第5次総合振興計画に基づき実施していきます。企業の誘致を進め、雇用の場を確保し定住化の促進を進めていきます。

問 スポーツを楽しむ子どもたちを増やす方法を。

答 授業時数の確保などから学校でのスポーツ大会等の実施が難しくなっています。限られた時間の中でスポーツ好きな子どもたちを育てていきます。



水泳の授業をする児童

食育推進の取り組み、道の駅周辺整備の考えは

» 荻野 勇 議員

問 吉見町では第1次食育推進基本計画、9項目の中でどの項目について重点的に取り組んできたか。

答 最重点項目は、学校給食における地産地消であります。主食である米飯は町内産の米を使用、週4回を予定、野菜類についても、ネギ、トマト、キュウリ、イチゴ等町内産を可能な限り使用しております。

問 学校給食栄養管理者の職務内容は。

答 町では栄養教諭が兼務、給食献立の作成、調理指導、給食施設の衛生管理、給食の検食、食材の仕入れ、給食の改善のための調査研究等であります。

問 道の駅駐車場の拡充を図る考えは。

答 利用者の状況は、土日、祝日、コスモスまつり等のイベントやイチゴの販売時期に集中している状況です。平成20年度に37台分増設いたしましたが、現状でも混雑が見受けられます。道の駅全体のレイアウトを含め、検討していく必要があると考えます。

問 町を代表するスポーツ選手の支援方法は。

答 支援につきましては、体育協会等で実施していますが、今後も幅広く情報を入手していきます。

問 災害発生時、非常時の連絡方法について。

答 地域防災計画に基づき対応していきます。技術革新に伴って新たな方法も検討していきます。

問 町で所有している遊休施設の活用を。

答 中央公民館等は暫定的に使用しています。現状の維持、有効活用等調査研究を進めていきます。

問 町の入り口の整備を。

答 町の入り口の整備につきましては、出入り口で活用できる場所があれば、花壇を設置しコミュニティづくり推進協議会の管理、協力等を得て町のイメージアップに取り組みます。

問 公共施設の夏場の省エネルギー対策は。

答 住民の交流の場ではありますが、電力の不足が発生しています。工夫して、できることから着実に実施していきます。

問 巡回バスの休日の活用について。

答 周遊コース等の検討を実施し、多くの皆様に利用していただけるようにしていきます。

問 道の駅周辺整備の一つとして、イチゴやイチジク、ブルーベリー等の摘み取りや野菜や花等の栽培目的の貸農園等の農業公園構想は企画できないか。

答 道の駅周辺の活用方法は、今後さまざまな議論が必要と考えます。手法の一つとして、観光や農業を取り入れることは魅力ある構想でありますので、今後の検討課題とさせていただきます。

問 「市民農園」の開設は比企管内では、どのような形態で開設されているか。

答 特定農地貸付法によるものが2地区、付帯施設の整備ができる市民農園整備促進法による地区が4地区、利用者が農家の指導のもと、農業体験をする農園利用方式が2地区であります。



町の畑

河川堤防管理・ 水害の対応と対策

» 神田 隆 議員

問 荒川、市野川の堤防の安全性についてお聞きします。

答 近年の異常気象による豪雨や上流の都市化により、水位の急激な上昇傾向があります。荒川堤防は、荒川上流河川事務所が安全性の点検をし、その結果に基づき堤防強化工事を実施しております。昨年度は、丸貫地先の監視カメラの設置や堤防の安全性の点検を行ない、今年度は盛土工とドレーン工法による



市野川の堤防

東日本大震災を契機に 求められることについて

» 日本共産党 杉田しのぶ 議員

問 子どもたちが避難をする際に、防災ズキンの着用を望む保護者の声がある。町内で統一した形で防災ズキンの着用が行なえるように対応を求めたい。

答 頭部を保護するためには、有効であると認識しているが、費用負担の問題も生じることから、保護者の意向も伺いながら検討させてもらいたい。

問 大震災発生直後に、電話がつながりにくくなり、子どもの安否確認ができないという事態になった。災害発生時に、携帯電話のメールで安否情報や防災情報を配信している自治体もあるが、吉見町でも導入に向け対応を求めたい。

答 特に町外に通勤・通学している町民に情報を伝える手段としては、大変有効だと思うので調査・研究をしてまいりたい。

問 福島第一原子力発電所の事故により、町内でも子育て中の保護者から不安な声が寄せられている。町

堤防強化を行なってまいります。市野川堤防は、東松山県土整備事務所が測量設計及び堤体補強工事を実施します。

問 堤防の点検と内容についてお聞きします。

答 河川管理者は、町と連携し定期点検を実施しております。点検内容は、堤防の天端道路、川表・川裏の法面及び法尻などを巡回点検しております。

問 市野川堤防管理道路は、堤外等のアクセス道路として日常的に利用しておりますが、設置基準についてお聞きします。

答 堤外の農地等に行くために、現在いくつかの道路があります。アクセス道路の設置は、河川法により河川管理者の許可を受ける必要があります。設置基準は、河川構造令規則等に定められております。

問 水害から身を守り、財産を守るために町としての対応と対策についてお聞きします。

答 水害時の対応と対策につきましては、迅速な災害対策本部の設置を始め、災害応急体制や避難体制を強化し、情報伝達網の整備と応援協力体制や救急救助体制の確立などを推進することが重要であると考えております。

内で放射線量の測定を行ない、公表することについて見解は。



放射線量の測定

答 町民の安全な生活を守るため、町独自で放射線量の測定に取り組んだ結果、基準を下回る数値であった。今後も放射線量の把握に努め、結果は広報やホームページでお知らせしていきたい。

問 町内の公共施設のガラスに飛散防止フィルムをはり、安全性を高めることについて町の見解は。

答 現在町の各施設では、飛散防止フィルムや網入りガラス等で対応しているが、再度調査をして必要に応じて対処してまいりたい。

この他、学校給食の食材について、被災地へ災害ボランティアの派遣を町として行なうことについて、消防水利の充実についても質問いたしました。

一 部 事 務 組 合 報 告

埼玉中部環境保全組合議会定例会

» 神田 隆 議員

期日 平成23年5月25日 午前9時から

場所 埼玉中部環境センター会議室

吉見町議会から荻野勇議員、内野正美議員、神田隆の3名が出席いたしました。

統一地方選挙後初めての議会のため、正副議長の選出が行なわれ、議長に鴻巣市選出の岡田恒雄議員、副議長に北本市選出の福島忠夫議員が選出されました。また、議会運営委員は鴻巣市選出の中野昭議員、金澤孝太郎議員、北本市選出の現王園孝昭議員、渡邊良太議員、吉見町選出の内野正美議員、杉田しのぶ議員が選出され互選の結果、議会運営委員長は鴻巣市選出の中野昭議員、副委員長は北本市選出の現王園孝昭議員が選任されました。

初めに、管理者から事務の執行状況及び運転状況について報告がありました。

本年1月25日には、新施設建設に向けて更なる協議検討を進めるため、新施設検討委員会が設立されております。

平成22年度管内からの搬入されましたごみの量は、可熱ごみ3万6,240.01トン、粗大ごみ1,280.91トンであります。合計3万7,520.92トンであります。昨年度と比較しますと可熱ごみ726.09トンの減、粗大ごみ57.52トンの増、合計668.57トン1.75%の減であります。

ほかに、小川地区衛生組合から427.49トンの可燃ごみを受託しております。

次に、第2期大間最終処分場については、フロートバイオシステムにより水の浄化を行っており、BODの数値は良好な数値で推移しておりますが、原水のPHが高く、薬剤による中和を引き続き行なっていくとのことであります。

付議された議案

○議案第4号 埼玉中部環境保全組合監査委員の選任
同意について

吉見町議会選出の内野正美議員が選任同意されました。

比企広域市町村圏組合議会臨時会

» 尾崎 豊 議員

期日 平成23年5月26日 午前10時から

場所 東松山市議会議場

吉見町から宮崎善雄議長と尾崎豊の2名が出席いたしました。副議長の開議の宣告の後、議席の指定が行なわれ、新しく選任された組合議会議員を含め全員の自己紹介がなされました。次に議長の選挙が行なわれ、副議長より指名推選で東松山市の吉田英三郎氏が議長に当選されました。委員会の正副委員長は互選の結果、総務常任委員会では、委員長に嵐山町の藤野幹男委員が選任され、副委員長に吉見町の宮崎善雄委員が選任されました。

次に諸般の報告で管理者のあいさつがあり、その後管理者より提出議案の上程がなされました。提出されました議案は2議案です。

付議された議案

○議案第12号 監査委員の選任について

議会議員の監査委員が欠員のため、新たに滑川町の田幡宇市氏を選任したいとするものであります。

○議案第13号 平成23年度比企広域市町村圏組合消防特別会計補正予算(第1号)について

第1条において、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ200万円を追加し、歳入歳出予算の総額を33億6,200万円としたいとするものであります。

以上、上程されました議案につきましては慎重審議の結果、原案のとおり同意、可決されました。

北本地区衛生組合議会臨時会

» 岩崎 勤 議員

期日 平成23年5月27日 午前9時から

場所 北本地区衛生組合議場

吉見町議会から小林周三議員、安孫子和子議員、岩崎勤の3名が出席いたしました。

午前9時から全員協議会が開かれ、新しく組合議員に選任された各議員と管理者、副管理者、事務局の自己紹介がありました。

午前9時20分から本会議、仮議長による議事日程報告、仮議席の指定があり鴻巣市選出の大塚佳之議員が議長に、久喜市選出の青木信男議員が副議長にそれぞれ指名推選で選任されました。

議会運営委員長に鴻巣市選出の福田悟議員、副委員長に吉見町選出の安孫子和子議員が選任されました。

付議された議案

○議案第6号 北本地区衛生組合監査委員の選任につき
同意を求めることについて

北本市議会選出の黒澤健一議員が選任同意されました。

議 会 日 誌

月 日	件 名
H23.3.6	第27回比企郡駅伝競走大会
6	吉見町舞踊連盟主催「第6回舞踊発表会」
6	吉見町B級グルメ開発最終審査会
13	平成22年度西吉見南部土地改良区通常総会
15	吉見中学校平成22年度第53回卒業式
19	よしみ幼稚園平成22年度卒園式
19	平成22年度吉見町シルバー人材センター 第2回定期総会
23	町内小学校平成22年度卒業式
4.1	平成23年度町職員辞令交付式
1	平成23年度吉見町教職員辞令伝達式
6	平成23年度吉見町ゴルフ協会総会・親睦 コンペ表彰式
7	よしみ幼稚園平成23年度入園式
8	吉見中学校平成23年度入学式
8	町内小学校平成23年度入学式
5.11	平成23年5月第3回吉見町議会臨時会
11	全員協議会
13	平成23年度吉見中学校PTA・後援会総会
13	平成23年度吉見中学校PTA・後援会 歓送迎会
14	東松山法人会吉見支部総会
15	第45回比企郡民体育大会 卓球大会
17	第36回全国町村議会議長・副議長研修会

月日	件 名
5.19	比企広域市町村圏組合市町村選出議員 代表者会議
21	平成23年度吉見町シルバー人材センター 第1回定期総会
23	平成23年度都幾川・市野川水系改修促進期成 同盟会通常総会
23	仮称新市野川橋建設促進協議会第13回総会
23	東松山地区暴力排除推進協議会役員会及び総会
24	吉見町教育関係管理職合同歓送迎会
25	吉見町老人クラブ連合会総会
25	吉見町商工会総代会
26	比企広域市町村圏組合議会臨時会
26	第29回吉見町民ゴルフ大会パーティー
27	吉見町遺族会総会
27	平成23年度吉見町PTA連絡協議会歓送迎会
28	平成23年度吉見町水防訓練
28	第16回 風の杜オカリナ演奏会
6.1	埼玉県町村議会議長会臨時総会
11	西地区区長会懇親会
14	議会運営委員会
16	吉見町B級グルメ決定臨時会議
20	平成23年度吉見町認定農業者協議会総会 及び懇親会

編 集 後 記

梅雨が明け、いよいよ夏本番となり、町民の皆様方には、いかがお過ごしでしょうか。東日本大震災発生から4か月を過ぎた今でも被災地では、大変な苦労が続いています。心から御見舞申し上げたいと思います。吉見町から「日本を元気に」を合言葉にこの苦難を乗り越ろうではありませんか。この時期、熱中症にならないよう体調管理に十分注意をお過ごしください。議会だより編集委員会は新しいメンバーに変わり町民の皆様にも、より分かりやすく親しまれる「議会だより」発行に努めてまいります。



議会だより編集委員会

- 委員 長 内野 正美(前列中央)
- 副委員 長 伊与田 隆(前列右)
- 委 員 宮崎 善雄(前列左)
- 委 員 杉田しのぶ(後列中央)
- 委 員 宮崎 雄一(後列左)
- 委 員 荻野 勇(後列右)